

# 「チャレンジ・ファンド」申請書

ー 日本青年国際交流機構 (IYEO) 自主活動サポート助成金制度ー

## 〈団体概要〉

主催者名	〇〇県青年国際交流機構(※1)		
所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-35-14 東京海苔会館6階		
(ふりがな) 代表者氏名	あいわいいーおー たろう IYEO 太郎	参加事業	参加年度/回 事業名 平成〇〇年度青年社会活動コ アリーダー育成プログラム(第 〇〇回) (※2)
電話	03-3249-0767	FAX	03-3639-2436
EMAIL	hq@iyeo.or.jp	WEB サイト	http://www.iyeo.or.jp/
設立年月日	平成〇〇年〇月×日(※3)	構成人数	10名(うち8名IYEO会員)(※4)
団体の目的	内閣府青年国際交流事業で得た経験をもとに、地域社会の国際理解を深め、国際親善に寄与し広く社会に貢献する。会員相互の交流と研さんを図ることを目的とする。(※3)		

## 〈活動内容〉

活動名称	自分が変わる、世界を変える体験		
申請額 (上限10万円)	6万円	※活動の 全体予算	12万円(※5)
対象者及び人数	高校生、大学生、社会人、県教職員など計50名ほど		
活動期間	平成25年10月14日 (月・祝)(※6)	活動場所	〇〇県立 社会教育センター (1階大ホール)
活動のねらい、 プログラム内容、 実施体制等 (詳しく記入すること)	平成24年度の内閣府青年国際交流事業の既参加青年と〇〇県△△市ジュニア海外派遣団の参加者が協力して「合同報告会」を実施し、青少年国際交流活動の意義、公的事業で行う海外派遣事業による人材育成の意義を伝えることをねらいとする。また、各事業の参加者に公式な発表の場をすることにより事後活動の動機づけと、その後の社会貢献への活性化を目的とする。 プログラム内容：3部構成(高校生の部、大学生の部、社会人の部) 主催：〇〇県青年国際交流機構 後援：〇〇県国際交流協会、〇〇新聞 ※詳細は別紙参照のこと (※7)		
助成金を 申請する理由	例年行っている報告会の規模を拡大し、参加費を徴収する事によって意欲のある参加者が来場するとともに経費の削減が期待できる。行政としての予算立てではなく、当機構から支出できる予算にも限りがあるため助成金を申請する。(※8)		

提出先及び問い合わせ先 IYEO 事務局助成金係 : touroku@iyeo.or.jp

- ※1 個人名ではなく団体名を記入
- ※2 事業名は正式名称を記入。参加年度が不明な場合は早見表を参考にする事  
<http://www.iyeo.or.jp/ja/profile/doc/hayami.pdf>
- ※3 都道府県 IYEO 主催の場合は会則に記載されている設立記念日と団体の目的を記入
- ※4 実際の運営に関わるスタッフの人数を記入。別途名簿も提出すること
- ※5 助成金の額は全体予算の7割を限度とし、その額の上限は 10 万円とする
- ※6 準備期間は含まない。プログラムやイベントの実施日もしくは活動期間を記入
- ※7 記入しきれない場合は別紙にて提出すること
- ※8 参加費の徴収、協賛、自己資金の有無など、予定している自助努力も併せて記入